

# くにみ

広報

No.450

平成22年12月

2010.

12



## 私が名付けた「くにみももたん」

町のマスコットキャラクターの着ぐるみが完成し、愛称を募集したところ、名前は、藤田小学校1年の後藤咲来さんが名付けた「くにみももたん」に決まりました。

町のPRのために活躍する「くにみももたん」を見かけたら、声をかけてみてください。

(12ページに関連記事)

## ◆ 今月のおもな内容 ◆

新たな小学校として平成24年度開校	2
国見町表彰式	4
付いてますか住宅用火災警報器	6
みんなが願う交通安全	8
まちのわだい	14
笑顔のひろば	16
保健だより	18
くらしの情報	20
生涯学習つうしん	21

# 新たな小学校として 平成24年度開校

—小坂・藤田・森江野・大木戸・大枝  
5つの小学校を1つに統合—



国見町と国見町教育委員会では、昨年、国見町小学校適正配置検討委員会の答申に基づき、国見町小学校適正配置計画を策定しました。この計画について、町民の皆様、保護者の皆様から理解をいただくため、今年の1月、6月、10月の3回、各地区で計画の説明会を実施しました。

その結果、統合の時期が平成24年度では早いという考えも少なくなかったととらえていますが、全町的な視野に立ちますと、平成24年度実施を望む声が、大勢を占めておりますことから、計画どおりの実施方針を定めたところです。

本号では、その概要をお知らせします。

## 適正規模化を 進めます

学校教育は、集団生活の中での学習と指導による教育効果を重視しています。確かに小規模校の良さがあります。そのことを認めたい。これからは、国見町で学ぶ子どもたちのために望ましい教育環境を整えることは、町、町教育委員会の責務と考えています。町民の皆様も児童数の急激な減少を考えると「学校の適正規模化を図ることはやむを得ない」と考えている方が大方であるのととらえています。

## これまでの経過

- 平成17年～20年  
アンケート調査や各地区での懇談会  
適正配置検討委員会設置と諮問
- 平成21年8月  
適正配置検討委員会からの答申
- 平成21年10月  
教育委員会で答申の内容を検討し、町長に適正配置の計画と統合時期を具申
- 平成21年10月  
町長から方針通り決定の通知
- 平成21年11月  
適正配置計画について議会に説明・同意
- 平成22年1月  
適正配置計画推進協議会の設置
- 平成22年1月～10月  
各地区、保護者会などでの説明会実施
- 平成22年11月  
各地区の状況、各方面からの意見を考慮、町の方針決定

## このようになります 新しい小学校

### 学級編成と児童数

各学年3学級で18学級と特別支援学級1学級の計19学級となります。各学級の人数は、25～30人となり、開校時の児童数は、約480人となります。

### スクールバスを導入

通学の安全確保のために、6台のスクールバスを導入します。コースは、6コースを予定します。

### 学校の整備

校舎は、現在の藤田小学校を活用しますが、校舎のリフォームをします。また、体育館とプールは新しくなります。

### 新しくなるもの

校名、校歌、校章、制服、教育目標、教育課程などが新しくなります。

### 良くなること

—子どもたちの立場から—

- 複式学級を無くし、どの子どもも公平に学べるようになります。
- 学級は、子どもたちが多くの個性と交わり、友と出会い、学び合い、切磋琢磨する場であると考えています。このことから、学級にある程度の人数構成を確保し、教科を学習する集団としてはもちろん、集団生活を通じての生徒指導においても効果を上げていきます。
- クラス替えにより、生徒指導上の問題や児童同士の人間関係に関わる問題の解決につながるほか、児童の役割分担の固定化を防ぎ、さらに、より多くの教職員と触れ合いながら学ぶことができるようになります。
- 幼・小・中の連携を深め、一体となって教育を進めます。
- 学校行事などが工夫により、可能性が広がります。
- 学校運営の立場から—
- 教員配置にゆとりができます。また、専科教員（理科、音楽など）を確保し指導体制の充実を図ります。
- 同一学年複数の教員による研究・研修が可能になります。
- 校務分掌を複数で分担することができ、学校運営組織の効果的な編成ができます。
- 児童の安全確保や不測の事態に対応できます。

◆問い合わせ 学校教育課学校教育係

☎5855—2892



# 永年の活動をたたえて 15名の方々を表彰

平成22年度国見町表彰式が11月19日、観月台文化センターで挙行されました。町の表彰は、昭和42年以来、町の発展と町民福祉の向上に貢献され、顕著な功績のあった方々を永く顕彰するために毎年行われています。国見町表彰条例に基づき表彰審査会において審議いただいた結果、今年は特別功勞表彰5名、功勞表彰8名、善行表彰2名の方々が受賞されました。



## — 晴れの受賞者 —

### 特別功勞表彰

佐久間 巖さん  
— 社会福祉 —

昭和58年4月から現在まで保護司として、犯罪者の更生保護、犯罪や非行の防止啓発活動、青少年健全育成の推進など犯罪や非行のないまちづくりのために尽力。また、昭和55年12月から、21年間民生児童委員としても地域福祉の向上に貢献。平成22年4月、瑞宝双光章を受章。

堀切 光孝さん  
— 教育振興 —

昭和51年4月から昭和55年12月まで森江野小学校校長として児童の学力向上と教員の指導力向上、教育環境の充実に尽力。また、昭

和56年1月から昭和59年12月までは町教育長として、学校教育及び社会教育の振興発展や各小学校等の施設整備の推進に貢献。平成22年7月、瑞宝双光章を受章。

引地 孝さん  
— 農業振興 —

昭和44年7月から昭和62年7月まで18年間、農業委員会委員として、うち昭和50年7月から12年間は会長として、町の農業振興に貢献するとともに、農業委員会活動の充実強化に尽力。平成22年11月、旭日単光章を受章。

熊坂 榮一さん  
— 消防防災 —

昭和22年10月から昭和60年3月までの37年余、消防団員として、防火思想の普及、団員の育成指導、消防

施設の整備充実のために尽力。また、地域住民の生活安全のために大きく貢献。平成21年12月、瑞宝単光章を受章。

志村 良男さん  
— 自治振興 —

平成3年4月から現在まで5期20年間、町議会議員として地方自治の伸長発展に貢献。

### 功勞表彰

浅野 富男さん  
— 自治振興 —

平成11年4月から現在まで3期12年間、町議会議員として地方自治の伸長発展に貢献。

東海林 一樹さん  
— 自治振興 —

平成7年4月から平成11年3月まで、また平成15年4月から現在まで3期12年

間、議会議員として地方自治の伸長発展に貢献。

佐藤 榮壽さん  
— 自治振興 —

平成10年4月から現在まで13年間、町内会長として町と町民との相互連絡を図り円滑な町政運営に貢献。

浅野やへ子さん  
野村 トモさん  
松浦 惣一さん  
佐久間フミさん  
— 社会福祉 —

平成7年12月から現在まで15年間、民生児童委員として児童、高齢者福祉の推進、要援護世帯の把握と指導、青少年の非行防止など地域福祉の向上に貢献。

高橋 一吉さん  
— 渇水対策 —

平成7年3月から現在まで16年間、渇水対策施設財産管理委員として、地区内

のかんがい用水及び雑用水送水施設財産の維持管理に努め、農業振興に貢献。

### 善行表彰

佐久間誠介さん  
— 寄附 —

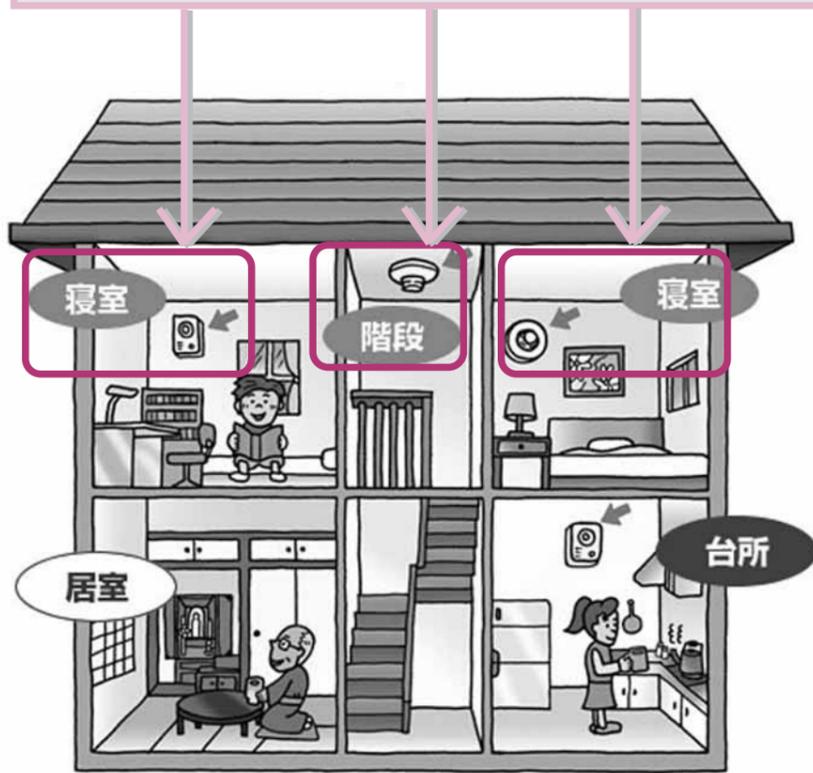
平成22年8月に亡くなられたご令室様のご遺志として、町の医療福祉事業の振興のために100万円を寄附。

大塚 信子さん  
— 献血協力 —

献血の重要性を深く認識し積極的に献血事業に協力、これまで町で実施している献血事業に50回以上の協力実績があり町民の模範となっている。



必ず設置してください。  
**寝室と階段** (2階以上に寝室がある場合)



■台所や居室（茶の間）についても設置をおすすめします。

## なぜ必要、住宅用火災警報器



# 付いてますか 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の設置義務化が、平成23年6月1日と迫っています。新築・既存に関わらず、全ての住宅において寝室と階段（2階以上に寝室がある場合）に設置することが義務付けとなります。住宅用火災警報器のことがよく分からないという人のために、「なぜ設置が必要か」「どこに付いたらよいか」などについてお知らせします。

近年、全国的に住宅火災による死者数が急増しています。平成15年から平成21年まで7年連続して1、000人以上の人が住宅火災で亡くなっています。住宅火災で亡くなった人のうち、約6割が「逃げ遅れ」によるものです。また、年齢別に見ると、65歳以上の高齢者が多く犠牲となっています。このことから、住宅用火災警報器は、寝室への設置が義務化となるものです。また、寝室が2階以上にある場合には、階段への設置

も義務化となります。なお、住宅用火災警報器には、「煙式」と「熱式」の2種類がありますが、消防庁では、寝室や階段には「煙式」警報器の設置を願っています。災害警報器の設置が有効となります。住宅用火災警報器は、火災による煙又は熱をいち早く感知し、火災の発生を警報音や音声で知らせられます。寝ている時に火災が発生した場合でも、大きな警報音により、火災発生を知ることができ、素早く避難することによって大切な命が救われることにつながっていきます。

## まだまだ低い普及率

住宅用火災警報器の設置状況について調査した資料によると、平成22年6月現在、全国的には58・4%、福島県内では46・8%の普及率となっています。国見町の普及率は、全国や福島県より低く、43・3%となっています。既存住宅の場合、設置義務化までの猶予期間はありますが、万が一の火災に備えて、自分や家族の命を救うためにも早めの設置をおすすめします。



## どこに付いたらよいの？

住宅火災の危険性は、活動している時間帯（昼間）より、寝ている時間帯（夜間）の方が大きいことが消防庁の統計資料にあります。このことから、住宅用火災警報器は、寝室への設置が義務化となるものです。また、寝室が2階以上にある場合には、階段への設置

も義務化となります。なお、住宅用火災警報器には、「煙式」と「熱式」の2種類がありますが、消防庁では、寝室や階段には「煙式」警報器の設置を願っています。

## 《住宅用火災警報器 購入のポイント》

### ①「NSマーク」がついたものが安心

住宅用火災警報器は、ホームセンターや電器店、防災用品店などで販売しています。なお、価格は、メーカーや種類、機能等により異なります。



### ②主に2つの種類があります

<煙式（光電式）> 寝室・階段室など煙が住宅用火災警報器に入ると音や音声で火災の発生を知らせます。

<熱式（低温式）> 台所・車庫など住宅用火災警報器の周辺温度が一定の温度に達すると音や音声で火災の発生を知らせます。

※台所や車庫などで、火災以外の煙が発生する場所等に適しています。

### ③悪質な訪問販売にご注意

消防署や町が、直接「住宅用火災警報器」を訪問販売することはありません。また、特定の業者に商品を斡旋したり、販売を依頼することはありません。

住宅用火災警報器の訪問販売は、クーリングオフ制度の対象となっており、契約後の一定期間は契約の解除が認められます。「おかしいな？」と思ったら、福島県消費生活センター等に相談しましょう。

- 福島県消費生活センター ☎ 024-521-0999
- 消費者ホットライン ☎ 0570-064-370

- ◆その他全般的な問い合わせ先
- 伊達地方消防組合中央消防署西分署 ☎ 582-3190
- 国見町役場住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116



森江野季節保育所のみなさん

国見町交通安全母の会（村上キミ子会長）では、毎年秋に町内の幼稚園・保育所において交通安全教室を開催しています。

交通安全教室では、赤・青・黄色の表示板を利用して、

### 交通事故から子どもたちを守るために 交通安全母の会

取材の後、左右をよく確認してから手を上げて道路を横断し、散歩に出かける子どもたちの姿を見ることができました。

交通安全終了後、「国見町内では、子どもの交通事故が少なく、交通安全教室を開催している影響が大きいのではないか」と母の会の皆さんは、話をしていました。

赤色のときは止まるなど、信号のしくみを説明しました。「信号が赤色の時は、ストップする。約束できますか」という問いかけに対して、子どもたちは元気いっぱい手を上げて返事をしました。また、横断歩道の正しい渡り方の場面では、ウサギなどの着ぐるみと一緒に渡り、子どもたちに楽しく交通ルールを教えました。



国見町交通安全母の会のみなさん

### 交通安全県民大会で表彰されました

森江野季節保育所

森江野季節保育所の交通安全に対する取り組みが評価され、11月11日に開催された福島県交通安全県民大会において、福島民報社特別表彰を受賞しました。

森江野季節保育所では、日頃から保育士や父母が協

国見町では、平成16年6月17日以降交通事故が発生していません。この背景には、日頃から町民のみなさんが交通安全に気を付けていることがあげられます。

交通安全のために… まちのみなさんの取り組みや交通安全に関する話題をお知らせします。

# みんなが願う 交通安全



## 交通安全は家庭から

交通安全町民大会開催



交通安全の重要性を認識し、正しい交通ルール・マナーを身につけることを目的とした平成22年度桑折町・国見町交通安全町民大会が11月13日、桑折町中央公民館で開催されました。

大会では、始めに交通事故により尊い命をなくされた方々への黙とうをささげました。大会長らによるあいさつが述べられた後、交通安全功労者など交通安全に貢献された個人や団体の表彰がありました。

また、交通安全に対する提言では、藤田地区交通安全母の会会長の太田栄子さんより、「幼児交通安全教室について」と題して、子どもたちに対する交通安全教室の重要性について発表がありました。

最後に、「交通事故のない安全で快適な車社会の実

現は、桑折・国見両町民すべての願いである」という内容の大会宣言を参加者全員で確認しました。

表彰者は次のとおりです。（国見町分、敬称略）

- ▼ 大会長 桑折町長・福島北警察署長連名表彰
- ▼ 佐藤京子、鈴木裕子、秋元造園株
- ▼ 福島北警察署長・桑折地区安全運転管理者協会会長連名表彰
- ▼ 秋元造園株、国見ガス住宅設備株、国見生コンクリート株、公立藤田総合病院、八巻石材工業株、株渡辺建設、(有)佐久間工業
- ▼ 東北管区警察局長・東北交通安全協会会長連名表彰（表彰伝達）
- ▼ 国見ガス住宅設備株
- ▼ 全日本交通安全協会会長表彰「緑十字銅賞」（表彰伝達）
- ▼ 佐藤武夫、遠藤久雄
- ▼ 福島県交通対策協議会長表彰
- ▼ 穴戸明、澁谷久男、森江野季節保育所
- ▼ 福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰（表彰伝達）
- ▼ 鈴木常治、国見ライオンズクラブ

## 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

12月10日（金）～1月7日（金）

「ちょっと待て!!

たった一杯 危険はいっぱい」

### ●運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

### ●運動の重点

- ▶ 飲酒運転の根絶
- ▶ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ▶ すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

(単位：千円)

収入		合計
まちづくり推進協議会助成金		4,300
		2,503
協賛金	うち 各世帯 3,070 口	1,535
	事業所等 90 団体	668
	JA伊達みらい、国見町商工会	300
雑入		11

支出		合計
武者行列費（衣装・騎馬借上等）		4,897
イベント費（遊具借上等）		543
給食費（弁当）		243
総務費（広告料、ポスター制作費等）		720

今年の義経まつりは、悪天候により、やむなく全面中止となりましたが、事業の決算がまとまりました。事業でお知らせしました。行列やイベントに要する経費については、全て手配をしていく上での当日キャンセルと

なりましたため、請求に基づき支払いをしました。收支差引残金41万1千円につきましては、次年度以降の計画と合わせて義経まつり実行委員会と協議していきます。

## 義経まつり決算



## 新民生委員・児童委員に委嘱状

国見町担当の民生委員・児童委員の任期が満了したことに伴い、12月2日新たに32名の委員に厚生労働大臣からの委嘱状が伝達されました。新しく委嘱されたのは、再任された斎藤洋子さんら20名と新任の後藤清一さんら12名、合計32名の皆さんです。

### ●こんにちは！ 民生・児童委員です。

お互いが支え合い、思いやりのある地域社会をつくるために、民生・児童委員の役割がますます重要になっています。

民生・児童委員に委嘱された皆さんは、ボランティア精神に富み、社会福祉に対する知識と情熱にあふれています。援護を必要とする人が自立した日常生活を送ることができるよう相談や助言等を行っています。地域に暮らす人たちの生活状況を把握し、いろいろな相談にのったり援護したりしています。また、複雑な問題については、関係機関と連携をとりながら、その解決にあたっています。

主任児童委員は、地域を相当する民生・児童委員と一体となって、児童の福祉に関する相談や援護活動を進めています。

### ●一人で悩まず相談を!!

民生・児童委員の皆さんは、職務上知りえた秘密は固く守り、常に公正な立場で職務にあたっています。

悩んでいること、心配なこと、福祉関係で知りたいことがありましたら、お気軽に地域の担当民生・児童委員や主任児童委員にご相談ください。

### 退任者は 本田林一郎さんら 12名

今期限りで委員を退任した本田林一郎さんら12名に、佐藤町長から感謝状が贈られました。

【退任者】本田林一郎さん、安田節子さん、浅野やへ子さん、野村トモさん、熊坂文夫さん、岩野和子さん、佐々木和保さん、鈴木節朗さん、渋谷明子さん、相原豊美さん、村上イネさん、武田友江さん

## 地デジの準備を

アナログ放送は、**2011年7月24日正午にすべての放送が終了（完全停波）**します。

2011年7月24日までに、地上デジタル放送を視聴するための準備をしないとテレビを見ることができなくなります。

地上デジタル放送を視聴するには、地上デジタル放送対応の受信機とUHFアンテナが必要です。受信機は、新たにデジタルテレビを購入するほか、アナログテレビに地上デジタルテレビ用チューナーを取り付ける方法もあります。UHFアンテナは、

地域によって新たに設置・調整等が必要な場合があります。

これらの地デジの準備に当たり、「何をすればよいか分からない」という方や「テレビを買ったのにデジタル放送を受信できない」という方には、デジサポ（総務省テレビ受信者支援センター）がお手伝いします。まずは、デジサポにお電話ください。

◆問い合わせ デジサポ福島 ☎ 505 - 1010



## 除雪作業協力をお願い

町では例年、冬期間の通勤・通学、生活道路の確保のため、町内土木業者の協力により、降雪量の多いときには早朝より除雪作業を実施します。幹線道路を優先しつつ、町内全域にわたり町民の皆様の足の確保に努めます。

—効率的な除雪のため—

●路上駐車は除雪作業の妨げとなります。緊急時にも支障となりますので、路上駐車は絶対にしないようご協力ください。

●除雪作業で家庭の出入り口などに寄せられた雪は、それぞれ片付けてくださるようお願いいたします。

多くの皆さんが通行する幹線道路を優先させ、末端部まで除雪できないこともありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆建設課管理係 ☎ 585-2972

## 国見町担当民生委員・児童委員

(任期：平成22年12月1日～平成25年11月30日)

氏名	担当地区	電話番号	氏名	担当地区	電話番号
富塚美貴子	小坂・太田川	585-3007	三瓶 茂	山崎小館・宮前・宮館	585-5042
後藤 清一	前田・板橋	585-2841	斎藤 洋子	源宗山西・東・北	585-2418
山崎 岩雄	板橋南	585-5872	村木 幹雄	大坂・山崎耕谷	585-3127
高原ミエ子	泉田上・中・下	585-4499	穴戸 加代	第1・第2	585-2968
高野 俊久	鳥取・内谷西・東	585-1333	佐藤ユキ子	第3・第4	585-3184
八巻 栄子	駅前	585-2092	八巻 忠一	徳江北・第7	585-4058
後藤 信雄	大町南	585-2555	蓬田ゆみ子	第8・第9	585-2358
秦 カツ子	錦町・大町北	585-2714	佐久間フミ	第10・第11・第12	585-4018
松浦 惣一	本町・鶉町	585-2063	阿部 孝子	貝田	585-2944
井砂のり枝	宮町南・沢田・藤田光陽	585-2920	八巻 忠義	光明寺・高城	585-3905
大津美代子	宮町北・藤田宮前	585-5453	松浦 光子	大木戸・山根	585-3758
滝川 孜	宮東・町東	585-2457	松浦 文子	原町・築館・並柳	585-3852
佐藤 正子	石母田東・表・北・上野	585-3206	佐藤 愛子	中部・北部	585-3863
菊地 忠良	石母田原・西	585-4509	木村 正義	川内	577-3410
菊地千津子	山崎北・館	585-4376	鈴木 道代	主任児童委員・町内全域	585-3320
安田 駒	滝山・小林	585-5072	松浦 知弘	主任児童委員・町内全域	585-2515

まちのシンボルが  
今年も光り輝く

## あつかし山 ビッグツリー



### ●点灯式

・日時 平成22年12月23日(木)  
午後4時45分～  
花火を合図に点灯

・場所 上野台運動公園管理棟前

### ●点灯期間

・平成22年12月23日(木)  
～平成23年1月4日(火)(13日間)

### ●点灯時間

・午後5時～午後10時  
※12月31日大晦日は、  
午後5時～元日午前6時頃まで

主催：阿津賀志山ライトアップ実行委員会

共催：ふくしま拠点まちづくり協議会

◆問い合わせ：実行委員会事務局(国見町企画情報課)

☎585-2927



元農業委員会会長  
引地 孝さん

## 秋の叙勲 旭日単光章 に輝く

元農業委員会会長の引地孝さん(徳江北)が秋の叙勲において、旭日単光章の栄に浴されました。

引地さんは、昭和44年から昭和62年まで18年間農業委員として町の農業振興に貢献されました。うち、昭和50年から12年間にわたり、会長の職を務められました。

農業委員として、ご活躍された時代は、労働力が自動車産業などの第二次産業に移り、農業人口が減り始めた頃でした。また、農業者の高齢化などにより農業者年金についてもご尽力されました。

昭和48年のオイルショックの際、桃を運ぶトラックの燃料を確保するために東京に陳情に行ったことが一番の思い出のことです。

## 自然の地形を巧みに利用 阿津賀志山防塁

—第8次発掘調査を実施—

町教育委員会は、阿津賀志山防塁の第8次発掘調査を10月12日から11月19日まで国見内、遠矢崎地区で行い、両地区から防塁の機能を確認する堀や土塁が見つかりました。

防塁のほぼ中央部に位置する国見内地区では、幅3m、深さ約1mの堀跡が見つかりました。この堀は二重堀の内側とみられ、堀の東側に高さ約2・5mの斜

面、西側は約30cmの土塁基部があり、さらに土塁の西は外堀から高さ約1・5mのがけとなっていました。造りから、自然のがけを巧みに利用し、防塁を築いたことを確認しました。

遠矢崎地区では2か所を発掘、どちらも台地縁のがけに沿いに土塁が築かれていました。土塁の内堀の一つは幅約1・5m、深さ約25cmと小さく、一方は深さ約70cm、上幅2mでした。二つの間には「S」字の緩やかな堀も認められました。

11月13日に現地説明会が開催され、町民ほか県内外から約50名が参加しました。武田正昭町教育長があいさつし、調査にあたった木本文化財専門員が解説しました。



▶現地説明会の様子

阿津賀志山防塁は文治5(1189)年、奥州藤原泰衡が源頼朝率いる鎌倉軍を迎撃するために築いたと考えられ、奥州合戦の最大の激戦地になりました。阿津賀志山中腹から阿武隈川に至るまで、内外の二重の堀と土塁からなる全長約3・2km

の要塞施設です。そのうちほぼ3分の1が国指定の史跡となっていますが、今回の調査地区は未指定地です。町教育委員会では平成20年度から国史跡の追加指定に向けた発掘調査を行っていますが、今回の調査においても防塁の全体像を知る上で重要な手がかりの一つになりました。来年度は、地中レーダー探査なども活用した調査を行う予定です。

今後は、史跡の追加指定と併せて復元整備を行い、歴史のまち国見の文化遺産として後世に残していきたいと考えています。

## 愛称は

# くにみももたん

名付けたのは

後藤 咲来さん(藤田小1年)

町のマスコットキャラクターの愛称について広く募集をしたところ、203名の応募がありました。

応募作品の中から、国見町まちづくり推進協議会において投票形式による選考を行ったところ、愛称は、「くにみももたん」に決まりました。

応募したのは、後藤咲来さん(藤田小1年)で、名付けた理由は、「くにみのももをPRしていきたい」ということでした。

町のマスコット「くにみももたん」は、町の行事をはじめ各種のイベントなどに登場し、会場を盛り上げるとともに、国見町をPRするために活躍することとなります。国見町のマスコット「くにみももたん」



をみかけたら、ぜひ声をかけてください。

「くにみももたん」  
着ぐるみ貸し出します

着ぐるみの「くにみももたん」を非営利のイベントなどで活用したいという方には、要綱に基づき貸し出しをします。

詳しくは、町のホームページをご覧ください。

◆問い合わせ

企画情報課企画情報係  
☎585-2927

## 若い力が活躍

—第22回ふくしま駅伝—

第22回ふくしま駅伝が11月21日、白河から福島までの16区間96・2kmのコースで51市町村の参加により開催されました。

国見町チームは、22人のエントリー選出のうち、17人が中・高校生という若い力でレースにのぞきました。結果は、前半から中・高年生の活躍が目立ち、昨年の順位を4つ上げる総合34位と健闘しました。

初めて大きな舞台でタスキをかけて走った中学生。国見町の代表として、すばらしい力走を見せてくれました。



活躍した中学生のみなさん



12区 岩城賢明選手



1区 武田桃香選手

## にぎわったJAまつり



恒例のJAまつりが11月13日・14日の2日間、JA伊達みらい国見営農センターで開催されました。天候に恵まれた今年は、おいしい農産物を買いたい求める人々でにぎわっていました。

地元の生産者が出品した農産物品評会の野菜や果物は、大きくて形のよいものばかりで、来場者は足を止めて見入っていました。

また、交流事業として大分県国東市（旧国見町）のみかんやエビなどの特産品販売もありました。

## 絵手紙と生け花展 大地の恵み館



くみ浪漫大地の恵み館では、手工芸品などの展示を企画していますが、このほど「絵手紙と生け花展」を開催しました。

会場に飾られた絵手紙は、心に響く手紙と絵がうまく調和し、作者の気持ちや伝わるものばかりでした。また、会場の生け花も来場者の目を楽ませていました。

大地の恵み館では、他にも手工芸品が数多く展示されており、どれも目を引く作品ばかりで、時間を忘れてしまうほどでした。

## 手作りのそばを味わう



小坂まちづくりの会（小坂和也代表）が主催する第5回そばまつりが11月28日、小坂農村総合管理センターで開催され、地元産の新そばを味わう多くの人で賑わいました。

会場には、新そばだけでなく、そば粉のクッキーや地元の農産物の販売コーナーもあり、いろいろな味覚を楽しむことができました。

小坂まちづくりの会では、小坂地区の活性化のために、地元の人々が協力して、年間を通してさまざまなイベントに取り組んでいます。

## 聖光学院野球部監督が講演



還暦野球チームの国見ドリームクラブ（石塚勝美代表）が主催した結成記念特別講演会が11月27日、JA国見会館で開かれました。

講演をしたのは、聖光学院野球部の斎藤智也監督で、今年の夏の甲子園で強豪校を次々と破る活躍を見せたチームの原動力についての話がありました。

講演会には、スポ少関係者や県北中野球部員も招待され、斎藤監督の熱い語りに熱心に耳を傾けていました。

# まちのわだい

## 地方教育行政の発展に貢献



前教育委員の高橋佐七さん（第12）が、地方教育行政に貢献してこられたことにより、文部科学大臣表彰を受賞しました。

高橋さんは、平成5年より16年間、町教育委員として、幼児・小中学校教育から社会教育にわたる各種の教育事業の進展に尽力されました。

受賞された高橋さんは、「教育問題を考える時、重要なことは、子ども目線で教育環境を整えることが大切」と話をしていました。

## 正しく知って メタボ予防



メタボリックシンドローム予防教室が観月台文化センターで開催され、約20名が参加しました。

教室は、全3回開催され、1回目は公立藤田総合病院の佐藤啓二先生より、「メタボリックシンドロームと肥満について」と題した講話がありました。2、3回目は、インストラクターの指導により、ストレッチなどを実際に体験しました。3回目は、栄養教室もあり、参加者は、自分の健康のために積極的に取り組んでいました。

## 叙勲・各種表彰受賞を祝う



叙勲・各種表彰受賞祝賀会が12月6日、JA国見会館で開催されました。叙勲や各種の表彰を受賞された皆さんを合同で祝うことを目的に毎年行われており、今年は、叙勲受章者4名、各種表彰受章者36名を出席者全員で祝いました。

祝賀会では、佐藤町長より、町の発展に尽力してこられたみなさんに対して感謝の言葉が述べられました。その後、叙勲の栄に浴された方々の勲記が披露され、受章者に記念品及び花束が贈呈されました。

## 力走しました スポ少駅伝



第25回国見町ソフトボールスポーッ少年団駅伝競走大会が11月21日、28チームの参加により、藤田小学校をスタート・ゴールとする8区間10kmのコースで開催されました。

今年は、25回の記念大会ということで、国見町からはソフトテニススポ少の選手も出場しました。

沿道からは、保護者や地域のみなさんの声援があり、選手は国見路を力いっぱい走っていました。

▼入賞（国見町分のみ） 第4位：あぶくま大枝 区間賞：第1区・鈴木晴馬（あぶくま大枝）



●くにみ浪漫大地の恵み館  
くにみ浪漫大地の恵み館の作品展示場には、雪だるまや来年の干支のウサギのぬいぐるみが飾られ、子どもたちが楽しんでいました。

## 保育所・幼稚園でカレーパーティー



藤田保育所と森江野幼稚園では、収穫したさつまいもを使ってカレーを作りました。

カレーに入れる野菜は、子どもたちが皮をむいたり、切ったり、楽しく調理をすることもできました。

みんなで作ったカレーは、特別おいしく、みんな残さず食べていました。

※写真 ①・②（藤田保育所） ③・④（森江野幼稚園）

## 手作りの人形劇に感動



森江野小学校の読書フェスティバルが11月25日、全校生参加により開かれました。

読書フェスティバルでは、森江野図書ボランティアによる人形劇の披露がありました。人形劇は、「かかしのじいさん」という作品をもとにボランティアの方が手作りしたものです。人形劇を見た児童は、「手作りすごい」「この本を自分で読んでみたい」など、本に関心を持っていました。

森江野小学校では、週に一度、図書ボランティアが児童に本の読み聞かせなどの活動をしています。

## 中学生と幼稚園児が交流



県北中の生徒と藤田幼稚園の園児が11月26日、交流会が開かれ、中学生手作りのおもちゃで遊びました。

この交流会は、県北中の家庭科の授業の一環で、中学生が幼児向けのおもちゃを作り、一緒に遊ぶことを目的として行われました。リサイクル品を利用した釣りやボーリングなどのおもちゃで、園児はとても大喜びでした。

中学生は、園児と遊び、「楽しかったが疲れた」など、子育ての大変さを実感していました。

「笑顔のひろば」では、保育所・季節保育所・幼稚園・小学校・中学校の話題を紹介します。



## 収穫に感謝「枝っ子祭り」



大枝小学校恒例の「枝っ子祭り」が11月14日、児童と保護者、地域のお年寄りの参加により開催されました。

6年生による火おこしの儀式で始まり、児童は6つの班に分かれ、いも煮作りに取り組みました。また、お父さんお母さんの協力を得てもちつきも体験しました。

「枝っ子祭り」は、収穫に感謝することを目的として毎年開催されており、大枝小学校の児童にとっては、毎年楽しみにしている行事の一つです。

## ひと足早いクリスマス



森江野幼稚園のおたのしみ会が12月3日、開かれました。

一生懸命に練習してきた劇やなわとびを披露し、お父さんやお母さんと一緒に「ジングルベル」のダンスを楽しみました。

また、園児たちの「赤鼻のトナカイ」の歌に合わせて、サンタクロースがやって来て、プレゼントをもらい、ひと足早いクリスマスを味わいました。

## 「もちつき」をしました



藤田保育所のもちつき大会が12月3日、保育所の遊戯室でありました。

子どもたちは大きな「きね」を手にとって、「おいしいもちができますように」と願いを込めてもちをつきました。

まわりで待っている子どもたちは、一生懸命もちつきする友だちを、大きな声で応援していました。

## 自分の住むまちを清掃



11月12日、県北中学校の生徒によるクリーン活動が各地で行われました。生徒のみなさんは、各方向ごとに分かれ、3年生の指示により、地域の清掃活動に取り組みました。

日頃から通学している道路を中心にゴミを拾いました。道路の隅の方にも目を配り、小さなゴミも逃さず集めていました。

約1時間に及ぶ清掃活動が終わるころには、さまざまなゴミがゴミ袋いっぱいになりました。

## 「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日程：平成23年1月18日（火）、2月15日（火）  
13時30分～15時30分

場所：県北保健福祉事務所

申込み方法：予約制です。前日までに電話でお申込みください。

申込み、問合せ：県北保健福祉事務所 健康福祉部  
障がい者支援チーム ☎534-4300

# 保健だより

保健福祉課 保健係 TEL(585)2783 E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## ノロウイルスによる 感染症胃腸炎 に注意しましょう。

感染症胃腸炎の患者発生は、例年、11月から12月にかけて増加し、12月の中旬頃にピークとなる傾向となっておりますが、今年はいつよりも早く発生数が増加しています。

予防の基本は、「手洗い」と調理の際には、食材を十分加熱（中心部の温度は85℃で1分以上）することです。

また、感染の疑いがあるときは、早めにかかりつけ医療機関などで受診しましょう。  
詳しくは、厚生労働省ホームページ【ノロウイルスに関するQ&A】をご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/dl/040204-1.pdf>

### \*\*\* ニコニコ相談会 \*\*\*

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	2月2日（水）	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター （藤田保育所内）

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。  
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒に入れて）を忘れずに！  
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎585-2374）に電話でお申し込みください。

### \*\*\* 育児教室 \*\*\*

該当児	実施日	受付時間	会場
平成22年7月～8月生まれの乳児	2月1日（火）	午前9時30分～ 午前9時45分	観月台文化センター 第1和室

【実施内容】 身長・体重測定、離乳食調理実習・試食、子育て相談など  
《持参するもの》 母子健康手帳、エプロン、おんぶひもを忘れずに！

### \*\*\* 乳児健診 \*\*\*

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成22年10月生まれ） ・9か月児（平成22年4月生まれ）	2月24日（木）	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて  
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

### \*\*\* 3歳児健診 \*\*\*

該当児	実施日	受付時間	会場
平成19年7月1日～ 平成19年9月30日生まれの幼児	2月10日（木）	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 大研修室

【健診内容】  
☆内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。  
☆心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。  
☆健診該当者には、後日健診票を郵送します。  
《持参するもの》  
☆母子健康手帳を忘れずに！

#### Q. ノロウイルスの主な症状は？

A. 潜伏期間は1日から2日で、主症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。通常、これら症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

#### Q. 予防法は？

A. ・食事・調理前、帰宅、トイレ、おむつ交換後などは、必ず石けんで手洗いしましょう。  
・カキなどの二枚貝は十分に加熱してから食べましょう。（食品の中心温度が85℃以上で1時間以上の加熱を行えば感染性はなくなるとされています。）  
・まな板、包丁、ふきんなどは、家庭用漂白剤で消毒するか熱湯消毒しましょう。  
・ふんばやおう吐物、汚物が付着したタオルや衣類等は必ずビニール手袋を用いて処理しましょう。  
（汚物が飛び散る恐れがある場合は、さらにマスクを着用しましょう。）

#### Q. どのように感染するの？

A. 感染経路はほとんどが経口感染で、つぎのような感染様式があると考えられています。  
(1) 患者のノロウイルスが大量に含まれるふんばや吐物から人の手などを介して二次感染した場合  
(2) 家庭や共同生活施設などヒト同士の接触する機会が多いところでヒトからヒトへ飛沫感染等直接感染する場合  
(3) 食品取扱者（食品の製造等に従事する者、飲食店における調理従事者、家庭で調理を行う者などが含まれます。）が感染しており、その者を介して汚染した食品を食べた場合  
(4) 汚染されていた二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合

町では、食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、各保育所の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。11月は次の各保育所において実施しました。

#### < 11月4日 藤田保育所 >

- ◆テーマ おやつ（焼そば）づくりのお手伝いをしよう。
- ◆目的 調理の手伝いに参加させることにより、作る楽しさみんな食べる喜びを感じてもらう。



#### < 11月9日 森江野季節保育所 >

- ◆テーマ 食べもののおなかを観察しながらサンドイッチを作ってみよう。
- ◆目的 調理の手伝いに参加させることにより、作る楽しさみんな食べる喜びを感じてもらう。



## 食育だより

# 情報

## くらしの

### 募集

#### 町の奨学生募集

町では、経済的な理由で修学することが困難な方に無利子で奨学資金の貸し付けをしています。奨学資金には、在学中に貸付ける修学資金と入学時に貸付ける入学支度資金の二種類があります。

◆修学資金

▼貸付額(月額)◇高校：1万円以内◇高専：1万5千円以内◇大学：2万円以内  
▼貸付期間：平成23年4月から最短期間4月  
▼返還方法：卒業後6か月後から10年以内。無利子

◆入学支度資金

▼貸付額◇高校：15万円以内◇大学：25万円以内  
▼貸付方法：平成23年4月に入学金支度資金として一括貸付  
▼返還方法：平成23年4月から修

学期内に返還。無利子

◆募集人員：どちらの資金も若干名

◆申込受付期間：平成23年1月4日(火)から14日(金)まで(ただし、土、日、祝日を除く)

◆申込先：学校教育課(高校と高専への進学予定者は、中学校へお申し込みください)

◆その他：申込書は学校教育課にありま

◆問い合わせ

学校教育課学校教育係

☎585-2892

### お知らせ

#### 第5次振興計画パブリックコメントの回答

第5次国見町振興計画に係るパブリックコメントについては、10月25日から11月12日まで実施しました。この結果、2名の方より9件のご意見をいただきました。

#### 狩猟免許試験を実施

狩猟をするためには、野生鳥獣に関する知識と安全な猟具を身につけておくことが大切であり、狩猟免許が必要となります。福島県では、次のとおり狩猟免許試験を実施しますのでお知らせいたします。

◆問い合わせ

企画情報課企画情報係

☎585-2927

#### 合同就職面接会を開催

正社員として就職を希望する概ね40歳未満の若年者(新規学卒者を除く)を対象に、

◆問い合わせ

福島県北地方振興局県民生活課

☎521-7621

#### 公立藤田総合病院からのお知らせ

##### 元氣セミナー

公立藤田総合病院では、地域住民の皆様に向けて「元氣セミナー」を開催します。申込不要・無料のセミナーですので、お気軽にお越し下さい。

▼日時：1月23日(木)午後4時

▼場所：総合受付前ホール・シャングリラ

▼演題：元氣で長生き！今すべきこと

▼講師：院長 堀川哲男

◆問い合わせ

公立藤田総合病院地域医療連携室

☎585-2121

#### 整形外科外来の診療日変更

平成23年1月より公立藤田総合病院整形外科では手術の増加に伴い午前から手術を行うため、毎週火曜日の外来を予約以外は休診とさせていただきます。なお救急患者さんは従来どおり対応いたします。

◆問い合わせ

福島行政評価事務所

☎515-0193

#### 医療従事者の届出を忘れずに

医師や薬剤師、看護師などの皆さんは、2年ごとに届出票等を提出することが義務づけられています。今年、届出の実施年に

◆問い合わせ

福島県保健福祉総務課

☎521-7217

◆問い合わせ

福島県北保健福祉事務所

☎534-4101

### 納税

町県民税(第4期)  
介護保険料(第6期)  
後期高齢者医療保険料(第5期)  
国民健康保険税(第6期)  
納期限は…  
**12月27日(月)です。**

### 農業委員会の総会

1月に招集される町農業委員会の総会についてお知らせします。総会では、農地の貸借や売買、転用、農業行政への建議等を審議します。総会は公開です。傍聴を希望される方は、開会時間までにおいでください。

☆問い合わせ 農業委員会 ☎585-2890

1月の総会	
日時	1月20日(木) 午後3時00分
場所	役場2階 第1会議室

### 1月の相談会

【心配ごと相談】

- 開催日及び相談員
- 13日(木) 松浦 文子さん 富塚美貴子さん
- 27日(木) 佐藤 愛子さん 後藤 清一さん
- 場所 国見町社会福祉協議会
- 時間 午前9時～正午

【障がい者相談】

- 開催日 11日(火)
- 場所 観月台文化センター 保健指導室
- 時間 午前10時～午後4時
- 相談事業受託者 特定非営利法人 福島・伊達精神障害者福祉会「ひびきの会」

### 人口と世帯

人口と世帯は、国勢調査集計中のため公表されていません。国勢調査へのご協力ありがとうございました。調査票は、個人情報保護のもと、現在集計作業を進めております。

#### 交通事故発生状況 1月～11月

	管内	国見
人身事故件数	49	15
死者	1	0
傷者	63	17

#### 結婚おめでとう

佐藤 寛哲さん 佐藤 香良さん 第4

#### 誕生おめでとう

後藤 亜梨沙ちゃん(高城) 村上 星花ちゃん(第8) 仲野 美友紀ちゃん(泉田中) 八巻 里緒ちゃん(山崎宮館) 遠藤 煌河ちゃん(光明寺)

#### 子育て支援センター

保護者

仁志さん 千春さん 晋一さん 郁子さん 博行さん ジョナイルさん 恭平さん 由衣さん 哲さん 広美さん

#### 子育て支援センター

曳地 正美さん(大坂) 武田 リツさん(第3) 長谷川 昭壽さん(板橋) 吉田 芳信さん(石母田表) 八島 貴正さん(山崎北) 前田 ヨネさん(町東) 實沢 正雄さん(第9) 佐藤 ミツイさん(泉田中) 後藤 アキさん(高城) 鈴木 タツヨさん(大町南)

11月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。

## 秋川雅史コンサート ～ファンタジスタ～

チケット残りわずか

「千の風になって」で一世風靡した、日本を代表するテノール歌手、秋川雅史さんが国見町にやってきました。

質の高い音楽を、この機会に堪能ください。



日時 平成23年1月22日(土)  
開場 14:30 開演 15:00  
入場料 全席指定 前売券 4,000円  
当日券 4,500円  
(前売券完売の場合は当日券の発売はありません。)  
主催 国見町・国見町教育委員会  
問合せ 生涯学習課 ☎585-2676



エプロンによるクリスマスの人形劇

楽しかった  
「こどもまつり」

毎年恒例の「こどもまつり」が12月4日、観月台文化センターで開かれ、町内の園児から小学生約100名が集まり、さまざまな活動を楽しまました。子ども達は、友達や家族と一緒に「国見民話の会」の皆さんと折り紙で力士を作り紙相撲をしたり、「藤田っ子わんぱく広場」スタンプとストローでオーナメントを作ったりしたほか、「人形劇サークルエプロン」の人形劇を観たり、「読み聞かせみみずく」の絵本

の読み聞かせを聞きました。また、小学校5・6年生は、チョコレートケーキ作りにも挑戦しました。盛りつけをした後の会食では口々に「おいしい」と、出来上がりに満足し、笑顔がいっぱいでした。帰りには、参加者全員にくにみ女性教室の皆さんが用意したチョコレートケーキのプレゼントが配られ、一足早いクリスマスを味わいました。



表彰を受ける山田将さん

第11回国見町青少年健全育成推進町民大会が、11月27日、観月台文化センターで開催されました。大会では、多年にわたり北警察署長によるあいさつの後、4名の児童・生徒による「家庭の日」作文の優秀作品の発表がありました。大会宣言では、町を担う青少年の健全育成に、家庭・学校・地域社会が一体となって取り組むことを決意し、参加者全員で確認されました。

引き続き記念公演として地元の小学生を中心とした伝承活動を行っている「内谷春日神社太々神楽保存会」による太々神楽の披露がありました。

◆表彰者(敬称略)  
▼青少年育成団体：佑武館  
▼青少年：山田将  
▼青少年指導者：富永一宜  
▼家庭の日作品コンクール(作文の部)：最優秀賞：遠藤由香、笠松結、船生佳澄、高橋侑花・優秀賞：佐藤彩花、鈴木悠、鈴木直人・優良賞：石川秀翔、中野歩奈、引地理彩  
(絵画の部)：優秀賞：佐藤穂波、菊地海帆、稲村紫月、佐藤輝一・優良賞：中村涼輔、松浦行成、松浦葵、野村珠花

親子でキャラクター弁当をつくりました

食育をテーマとした「家庭教育子育て応援講座」が11月20日、幼稚園児から小学校3年生までの親子10組23名の参加により開催されました。

町管理栄養士と食生活改善推進員5名を講師に、ゆで卵の黄身を使ったブーさんのキャラクター弁当作りをしました。

子ども達は保護者が海苔で作った目や鼻をご飯に貼りつけ、手作りのおかずと一緒にかわいらしくお弁当



楽しそうにお弁当を作る子どもたち

## スポーツ

一般の部・中学生の部  
ともに3位入賞

12月5日、伊達市及び伊達郡内を一周(12区間49.9km)する第29回伊達地方一周駅伝競走大会が開催され、旧町単位で18チームが出場しました。

町内では、役場前4号国道交差点前に中継所が設けられ、沿道では温かい声援が飛び交いました。



第9中継所(国見)

当町チームは、懸命にタスキをつないで一時は2位に押しあがる白熱した展開

をみせ、一般の部で3年連続、中学の部で6年連続の入賞を果たしました。区間賞受賞選手は次のとおりです。

▽一般の部：酒井透(3区)、芳賀集(7区)、酒井雄人(9区：区間新)、▽中学の部：佐藤雄大(6区)

## 平成23年国見町成人式

期日 平成23年1月9日(日)  
場所 観月台文化センター  
日程 受付…12時30分～  
式典…13時30分～14時頃  
記念パーティー  
…14時30分～15時30分頃  
◆問合せ 生涯学習課 ☎585-2676

## 山中教子卓球教室



元世界チャンピオン山中教子さんを講師に招き、くにみ浪漫大地の恵み館主催による卓球教室が11月20日観月台文化センター体育館で開催されました。

県北中卓球部員をはじめ、近隣から卓球愛好者たち130名が参加し、山中さんは軸(アキス)、リズム、姿勢(ポスチャ)を基本に、自然体で競技することが必要と指導くださいました。

## 生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課  
(観月台文化センター)  
☎(585)2676 FAX(585)2707  
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp  
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

## 行事のお知らせ

- 《1月》
- 1日(土)～4日(火) 休館日
  - 9日(日) 国見町成人式
  - 12日(水) 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)
  - 13日(木) 子ども移動図書館(森江野小)
  - 14日(金) 成人学級「一年の計を語る会」  
子ども移動図書館(藤田小3年)
  - 16日(日) 町民講座「子どもの朗読教室①」  
家庭の日
  - 17日(月) 子ども移動図書館(大木戸小)
  - 18日(火) 子ども移動図書館(小坂小)
  - 19日(水) 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)  
女性教室「味噌づくり体験」  
子ども移動図書館(大枝小)
  - 21日(金) 秋川雅史コンサート  
少年仲間づくり教室「不思議発見実験」
  - 22日(土) 子ども移動図書館(藤田小2年)
  - 24日(月) 子ども移動図書館(藤田小1年)
  - 25日(火) 藤田っ子わんぱく広場(藤田小)  
阿津賀志学級「寿祝新年会」  
ブックスタート
  - 26日(水)
  - 29日(土) 町民講座「男の料理教室②」

### 年末年始の休館日について

観月台文化センター及び上野台運動公園については、平成22年12月29日より平成23年1月3日までは年末年始の休館となります。なお、1月4日についても定例の休館日となり、利用できませんので、ご注意ください。

### 観月台文化センター 多目的スペース作品展示

◇国見町写真倶楽部作品展示

- ・期間 1月7日(金)～1月27日(木)
- ・時間 午前9時～午後5時
- ・主催 国見町文化団体連絡協議会



藤田幼稚園



「いもほり」  
おかざき さや (5さい)



「いもほり」  
たぐち ひかる (5さい)



「バイク」  
ふるかわ あさひ (5さい)

森江野幼稚園



「ふたりでなかよくおどったよ(発表会)」  
かとう みずき (4さい)



「むしたちのたたかい」  
さの りゅうと (5さい)

# 国見町のあしあと

第十九回

## だるま市

年末恒例の行事として、藤田商店街では、「だるま市」が開催されています。毎年、お正月のお供え物や縁起物のだるまを買い求める多くの人々にぎわっています。

こちらの写真は、今から35年前の昭和50年のものです。今もなお、縁起物としてだるまをかうという慣習が残っていて、同じ光景を見る事ができます。時代が変わり、あらゆるものが新しくなっていますが、良いものはいつまでも残っていて、それを教えてくれた一枚の写真です。



「広報くにみ」の最終ページは、「国見町のあしあと」と題し、国見町の歴史(出来事)を写真で紹介しております。

つきましては、町民の皆様が持ちの様子わかる貴重な写真がございましたら、簡単な説明文(写真の内容)も併せてご提供をお願いいたします。なお、お寄せいただいた写真は返却いたします。また、掲載する写真は編集会議で決定されますので、予めご了承ください。提出先:企画情報課企画情報係まで TEL585-2927



# 国見ニュータウン

## 着実なる前進 安心確実の分譲地



※建築業者の指定や建築期限等はありません

交通の  
利便性と  
すぐれた  
立地条件!!

低価格  
!!

上下水道  
完備!!

### 3拍子揃った自慢の宅地!!

## 21区画分譲中

■お問い合わせは■

国見町企画情報課 ☎585-2927  
kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

## あとがき

先日、国見ドリームクラブが主催した聖光学院野球部斎藤監督の講演会取材しました。今年の夏、聖光学院が甲子園で強豪校を破る姿を見て感動した人も多かったのではないのでしょうか。

斎藤監督は、講演の中で聖光学院野球部が強い理由を数多く話していました。その一つ「今、一瞬を集中して生きる」という言葉が印象的でした。目前にある出来事に集中して一生懸命に取り組むことが良い結果につながるということを学ぶことができました。

甲子園常連校の監督の話聞いて、前向きな気持ちになることができた1日でした。

(A.S)



この印刷物は、「大豆油インキ」を使用して印刷したものです。

編集発行

国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二2の1

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp